

## （仮称）伊勢崎市環境まちづくり基本条例（案）に係るオープンハウス実施結果

### 1. 実施期間

令和8年6月2日～12日 10時～16時（最終日は13時まで）

### 2. 開催場所

市役所東館1階市民ホール（環境の日パネル展と同時開催）

### 3. 内容

来場した市民に、パネル及び条例案の資料で説明し、アンケート調査を実施。

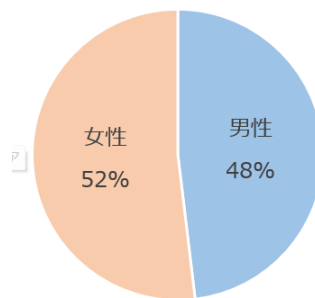
### 4. オープンハウスの様子



## 5. アンケート結果

### (1) 回答者の性別

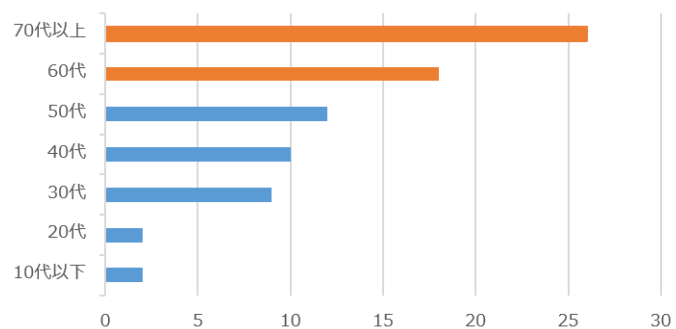
|    | 回答数 | 割合     |
|----|-----|--------|
| 男性 | 38  | 48.1%  |
| 女性 | 41  | 51.9%  |
| 合計 | 79  | 100.0% |



男性 38 人、女性 41 人の合計 79 人から回答があった。

### (2) 回答者の年代

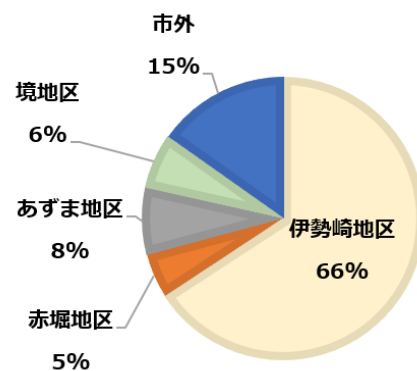
|       | 回答数 | 割合     |
|-------|-----|--------|
| 10代以下 | 2   | 2.5%   |
| 20代   | 2   | 2.5%   |
| 30代   | 9   | 11.4%  |
| 40代   | 10  | 12.7%  |
| 50代   | 12  | 15.2%  |
| 60代   | 18  | 22.8%  |
| 70代以上 | 26  | 32.9%  |
| 合計    | 79  | 100.0% |



年代は、60代以上が79人中44人（約56%）となっており、高い年齢層からの回答が多かった。

### (3) 回答者の居住区域

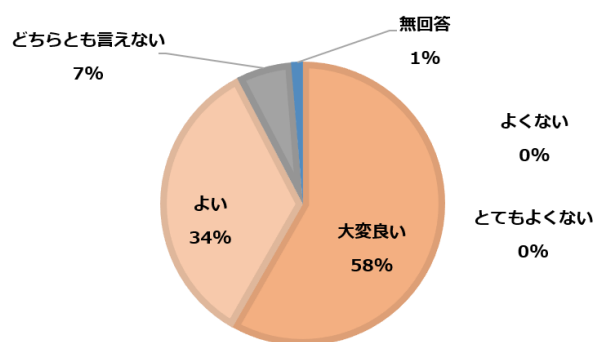
|       | 回答数 | 割合     |
|-------|-----|--------|
| 伊勢崎地区 | 52  | 65.8%  |
| 赤堀地区  | 4   | 5.1%   |
| あずま地区 | 6   | 7.6%   |
| 境地区   | 5   | 6.3%   |
| 市外    | 12  | 15.2%  |
| 合計    | 79  | 100.0% |



居住区域は、伊勢崎地区が約66%と最も多く、伊勢崎市民以外からの回答も12件あった。

#### (4) 条例を制定することについて

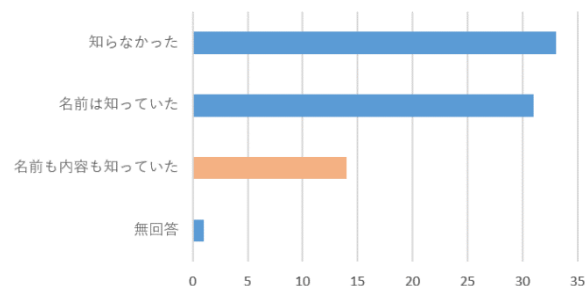
|           | 回答数 | 割合     |
|-----------|-----|--------|
| 大変よい      | 46  | 58.2%  |
| よい        | 27  | 34.2%  |
| どちらとも言えない | 5   | 6.3%   |
| よくない      | 0   | 0.0%   |
| とてもよくない   | 0   | 0.0%   |
| 無回答       | 1   | 1.3%   |
| 合計        | 79  | 100.0% |



(仮称)伊勢崎市環境まちづくり基本条例を制定することについて、「大変よい」及び「よい」と回答した割合は約92%となっており、「よくない」、「とてもよくない」と回答した者はいなかった。条例制定について、好意的な結果となっている。

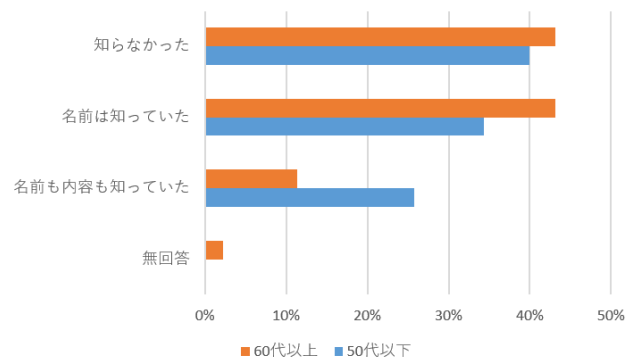
#### (5) いせさきGXの認知度

|             | 回答数 | 割合     |
|-------------|-----|--------|
| 名前も内容も知っていた | 14  | 17.7%  |
| 名前は知っていた    | 31  | 39.2%  |
| 知らなかった      | 33  | 41.8%  |
| 無回答         | 1   | 1.3%   |
| 合計          | 79  | 100.0% |



いせさきGXについて、「名前も内容も知っていた」と回答した者は79人中14人(約18%)と少なく、「知らなかった」と回答した割合は約42%であった。いせさきGXの認知度はあまり高くないという結果となっている。

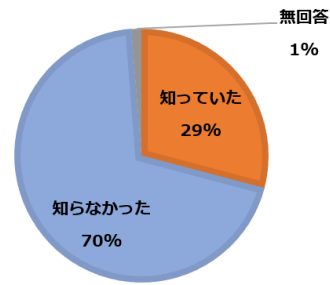
|             | 50代以下 |        | 60代以上 |        |
|-------------|-------|--------|-------|--------|
|             | 回答数   | 割合     | 回答数   | 割合     |
| 名前も内容も知っていた | 9     | 25.7%  | 5     | 11.4%  |
| 名前は知っていた    | 12    | 34.3%  | 19    | 43.2%  |
| 知らなかった      | 14    | 40.0%  | 19    | 43.2%  |
| 無回答         | 0     | 0%     | 1     | 2.3%   |
| 合計          | 35    | 100.0% | 44    | 100.0% |



なお、回答者の年代属性を「50代以下」及び「60代以上」に分けたクロス集計結果では、「名前も内容も知っていた」と回答した割合は50代以下では約26%、60代以上では約11%となっており、50代以下の認知度が高い結果となった。

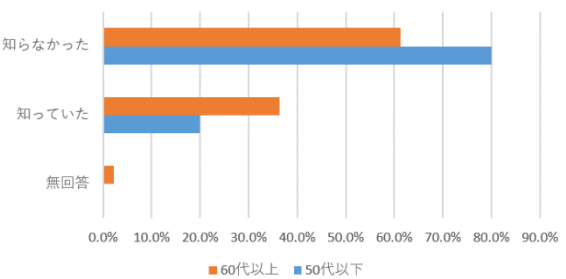
（６）本市が環境のまち日本一を目指していることの認知度

|        | 回答数 | 割合     |
|--------|-----|--------|
| 知っていた  | 23  | 29.1%  |
| 知らなかった | 55  | 69.6%  |
| 無回答    | 1   | 1.3%   |
| 合計     | 79  | 100.0% |



本市が環境のまち日本一を目指していることを「知っていた」と回答した割合は約 29 % であり、本市が環境のまち日本一を目指していることはまだ市民にあまり浸透していないと思われる。

|        | 50代以下 |        | 60代以上 |        |
|--------|-------|--------|-------|--------|
|        | 回答数   | 割合     | 回答数   | 割合     |
| 知っていた  | 7     | 20.0%  | 16    | 36.4%  |
| 知らなかった | 28    | 80.0%  | 27    | 61.4%  |
| 無回答    | 0     | 0.0%   | 1     | 2.3%   |
| 合計     | 35    | 100.0% | 44    | 100.0% |



なお、「50代以下」及び「60代以上」に分けたクロス集計結果は、60代以上が約 36 %、50代以下が 20 %となっており、いせさきG Xの認知度とは反対に、50代以下よりも60代以上の方が認知度が高い結果となった。

（７）条例案について思うこと（自由記述）

|                                            |
|--------------------------------------------|
| ごみの指定袋がなくなっているので、早く確保して店舗で購入できるようにしてほしい。   |
| ゴミ袋が用途により違うが種類を減らしてほしい。                    |
| 田の畔の草取りと水路にゴミを捨てないようにPRと参加者を集めてほしい。        |
| 川の環境整備、ゴミの不法投棄の撲滅。                         |
| 河川や沼が多いので手間が多いと思うが頑張ってください。                |
| 太陽光パネルには疑問を持っている（ゴミ問題、発火、気温上昇など）           |
| 環境税の検討、指導員にPR                              |
| 規制をするよりも価値向上に資するものがよい。                     |
| 群馬県の人気に移住等で高まっているので、取組により市民や県民が増えて発展してほしい。 |
| 全部改正がよかったのでは。                              |
| これなら大変良いと思う。                               |
| 大変良いと思う。市民として日本一を期待する。                     |

上記のようにごみや河川、環境税など様々な意見があった。  
また、大変良いという好意的な意見も 2 件あった。

(8) 環境のまち日本一を目指すために必要なこと (自由記述)

|                                         |
|-----------------------------------------|
| ゴミステーションの美化、マナーの周知                      |
| ごみゼロ。結構道にゴミが落ちている。                      |
| ゴミ出しのルール、つる性植物の種子の配布。                   |
| ゴミの仕分け、4 Rの徹底                           |
| 4 Rに参加できる場があるとよい。                       |
| ゴミを減らす。ソーラーパネルを増やさない。                   |
| 省資源、無駄な物をなくす、ゴミ減量、包装を減らす                |
| 道路周辺は整備されているが、交通量が多く、停止等が消えかかっている場所が多い。 |
| 道路の草が一年中生えて困る。                          |
| 自転車が走りやすい道路                             |
| 木をたくさん植える                               |
| 緑を増やすだけでなく管理も大事。病虫害への対策。                |
| あついイベント                                 |
| 水の循環を考える。雨をすぐに川に流さない。                   |
| 古くて景観が悪かったり環境がよくないところが目につくので少なくしてほしい。   |
| 自分の利益ではなく、100年先も安心して住める環境づくり            |
| 市民参加                                    |
| 市民の方の意識向上                               |
| 国の交付税を活用、両毛三山をPR                        |
| こだわらなくてもよい。仲良く。                         |

ごみに関する意見が7件と一番多かった。

道路に関すること、緑化や水循環、景観など様々な意見が寄せられた。